



帝國團章程

第三編



414  
A2736  
3



第三編  
第三 團會計

團費豫算ノ制定

百二十七條 團總代ハ凡ソ其歳出入豫メ算定スヘキモ、  
テ年々豫算表ヲ製シ團會ニ付シテ議定セシメ他事ノ議定ヲ經  
レ者ニ於ケル如ク又一般ニ廣告スヘシ  
團總代ハ豫算ヲ會議ニ附スルニ方リ空ク團務ノ狀況及行政ノ  
如何ヲ報道スヘシ  
豫算議決ノ上ハ右表并行政報告之寫書ヲ總代ヨリ縣廳縣廳道省  
ノ支廳ニシテ總テ政府直接ノ政務ニ關スルモノヲ管理スルナリ  
ニ屬ス而團ハ則チ其自治行政ニ屬スルモノヲ管理スルナリニ  
呈スヘシ

凡ソ團費ノ豫算外ニ屬スルモノハ必ス會議ノ認可ヲ要ス

團費出納ノ検査

大正十一年四月  
大隈侯爵邸寄贈  
二平田東助抄譯

第二百二十八條 團費ノ出納ハ毎月一定ノ日ヲ以テ通常検査ヲ受ケ又少クモ一年一度大検査ヲ受ケヘキモノトス通常検査ハ総代長之ヲ司リ大検査ハ総代長總代ヨリ補任セル検査員ト共ニ之ヲ行フヘシ

會計簿ノ編製、監査、算定及認可

第二百二十九條 團出納長ハ翌年五月一日マテニ前年ノ會計簿ヲ編製シ團總代ニ出スヘク團總代ハ右計簿ヲ検査スルノ後其意見ヲ附シテ之ヲ會議ニ送り監査算定及認可セシメ別計算表ヲ製シテ廣告ニ附スヘシ又會議ハ委員ヲ補任シテ之ヲ検査ヲ管理セシメ議定ノ後ハ速クニ其決議寫書ヲ縣廳ニ出ス

第五編 團政監督

會議決議ニ涉ル許可

第二百七十六條 次ノ條件ニ涉ル會議ノ決議即チ

(第一) 第二十条第一節ノ規程ニ拠テ團務諸原則ヲ判令スル事

(第二) 團内各部ニ就テ課税ノ多寡ヲ殊ニスル事

(第三) 團附屬ノ公有地ヲ賣却スル事

(第四) 團ノ負債タルヘキ公債ヲ起シ又ハ團ヲ以テ結約保証主トナス事

(第五) 團税トシテ課収スヘキ直税(又ハ穀肉税)全額ノ五割ニ起ル團税ヲ課スル事

(第六) 曩ニ後五年間ノ課税價格ヲ定メ此レニ因テ管民更ニ

増税ノ義務ナキモ尚小新税ヲ課セント欲スルトキ

(第一)ノ場合ニハ國王ノ許可ヲ請ヒ(第二)ヨリ(第四)ニ至テハ内務卿ノ裁許ヲ請ヒ(第五)及(第六)ニハ内務大蔵西卿ノ裁許ヲ請ハサルヘカラス

監督諸局

(第七十七條) 團自治政務ニ涉ル政府ノ監督ハ一ノ條例ニ於テ別ニ成規ヲ設ケサルモノハ縣又ハ道省長及内務卿等西上官之ヲ施行ス

(第七十八條) 團會議ニ於テ其権限ヲ超ヘ又ハ國法ニ戾リ決議スルモノハ喚議官ハ之ヲ拒ミ監督局即チ前條ニ所謂ル縣道省長及内務卿ナリニ上申シテ判決ヲ請フヘシ

國王ノ命ヲ以テ團會ヲ解ク事

(第七十九條) 團會ハ太政官ノ奏議ヲ以テ國王命レテ之ヲ解

カレムルヲ得ヘシ但此ノ際解會ノ日ヨリ六ヶ月内ニ於テ新ニ議員ヲ撰任セサルヘカラス

其ノ如ク解會スルニ至ルトモ曩ニ會議ヨリ撰任セル團總代及事務官ノ諸委員ハ後新撰會議ニ於テ別ニ其人ヲ撰任スルマテハ在職スヘキモノトス

縣廳ヨリ成規ノ課税ヲ強テ會計豫算表ニ挙テ示ムル事

(第八十條) 若シ團會ニ於テ成規上應ニ團内ニ課スヘキ租税ヲ豫算表ニ挙ケ又ハ臨時定額外ノ課税ヲ認可セシムルヲ怠リ或ハ之ヲ拒ハキハ縣廳ハ其理由ヲ陳說シテ自ラ豫算表ニ登錄シ又ハ臨時費用ノ數額ヲ算定スヘシ

